

令和4年度

学生募集要項

(学校案内を含む)

推薦選抜	出願期間	令和3年12月20日(月)~12月23日(木)
	面接日	令和4年 1月15日(土)
	合格内定者発表	令和4年 1月21日(金)
	入学確約書提出期限	令和4年 1月28日(金)
学力選抜	出願期間	令和4年 1月24日(月)~ 1月27日(木)
	検査日	令和4年 2月13日(日)
	入学確約書提出期限	令和4年 3月 1日(火)
特別選抜 帰国生徒	出願期間	令和4年 1月24日(月)~ 1月27日(木)
	検査日	令和4年 2月13日(日)
	入学確約書提出期限	令和4年 3月 1日(火)
合格者発表		令和4年 2月22日(火)
入学説明会		令和4年 3月 8日(火)



独立行政法人 国立高等専門学校機構

有明工業高等専門学校

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150

電話 0944-53-8622

FAX 0944-53-8862

ホームページ <https://www.ariake-nct.ac.jp/>

目 次

I	アドミッションポリシー（学生受け入れ方針）	1
	選抜区分	1
	募集人員	1
	求める学生像	1
	入学者選抜の基本方針	1
	A 推薦選抜	2
	B 学力選抜	4
	C 帰国生徒特別選抜	6
II	検査会場案内図	8
III	学力選抜における最寄り地等受験制度について	9
IV	追試験について	9
V	出願上の注意事項および出願書類記入要領等について	
	1 出願上の注意事項	10
	2 出願書類記入要領	10～11
	3 身体に障害等のある入学志願者の事前相談について	11
	4 入試成績開示について	12
	個人情報保護について	12
VI	学校案内	13～17
	入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点	18

添付書類

- ①推薦選抜用入学志願票・写真票・受験票・入学検定料振込証明書
- ②推薦書
- ③学力選抜用入学志願票・写真票・受験票・入学検定料振込証明書
- ④入学検定料振込書
- ⑤合格通知用宛名票
- ⑥送付用封筒（長形3号・角形2号：各1枚）

I アドミッションポリシー(学生受け入れ方針)

選抜区分

選抜の区分は次のとおりです。

- A 推薦選抜
- B 学力選抜
- C 帰国生徒特別選抜

募集人員

学 科	募集人員	備 考
創 造 工 学 科	200名	推薦選抜の募集人員は120名程度とし、帰国生徒特別選抜の募集人員は若干名とします。

求める学生像

本校では、本科5年間と専攻科2年間を有機的に連携させた教育プログラムを通し、幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性、多様性、学際性、国際性に富む実践的な高度技術者の育成を目指します。特に、人の営みから発生する課題や自然災害などがもたらす課題など人類が直面する大きな課題の解決に率先して取り組み、現代社会が抱える様々な課題を解決できるとともに、未来へ希望をつなぐ技術を創成できる技術者の育成を図るため、本校では基礎学力のある中学校卒業生等で次のような人を求めています。

- 1) ものづくりに興味がある人
- 2) チャレンジ精神がある人
- 3) 他の人と協力して作業ができる人
- 4) 物事を粘り強くやり続けることができる人
- 5) 社会に貢献したいと考えている人

入学者選抜の基本方針

《求める学生像》に合致した人を入学させるために、入学者の選抜は「推薦による選抜」と「学力による選抜」および「帰国生徒特別選抜」の3つの方法で行います。

◇推薦選抜

中学校卒業見込みで、在籍する学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる人を出願の条件とします。在籍学校長から提出された推薦書と調査書により、優れた人物で技術者としての適性を有しているかを評価するとともに、ものづくりに興味があり、中学校生活などを通じて身につけたチャレンジ精神やコミュニケーション能力などを面接により評価し、その結果を総合して選抜します。

◇学力選抜

中学校を卒業した人または卒業見込みの人を出願の条件とします。学力検査(マークシート方式による理科、英語、数学、国語、および社会の5教科)の結果により基礎学力を評価し、在籍(出身)学校長から提出された調査書において、本校の教育を受けるのに必要な素養を有しているかを評価し、その結果を総合して選抜します。

◇帰国生徒特別選抜

日本国籍を有する人および日本国の永住許可を得ている人を出願の条件とします。学力検査(マークシート方式による理科、英語、数学、および国語の4教科)において、基礎学力を評価し、また本校への適性を在籍(出身)学校長から提出された調査書および面接から評価し、その結果を総合して選抜します。

A 推薦選抜

1 出願資格

- (1) 令和4年3月に中学校卒業見込み(中等教育学校前期課程または義務教育学校修了見込み)の人、または文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程(学校教育法施行規則第95条第2項)を修了見込みの人
- (2) 合格した場合、入学することを確約できる人
- (3) 下記条件を全て満たし、在籍学校長が責任をもって推薦できる人
 - ア 人物が優れていて、技術者としての適性が認められる人
 - イ 中学校における第2学年および第3学年またはそれに該当する学年の5段階評定(絶対評価)による9教科の学習成績の合計が72以上の人

2 入学願書受付

受付期間	令和3年12月20日(月)から12月23日(木)16:00まで(必着) 原則として郵送(書留)のみとします。 <u>書類到着の有無等、電話での問い合わせには応じられません。</u> やむを得ず持参する場合は、出願書類確認後、後日受験票を郵送します。
郵送先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 出願手続

次の書類を「出願上の注意事項および出願書類記入要領等について」(10ページ以降)をよく読んで作成し、在籍学校を経て本校学生課教務係へ郵送してください。

なお、在籍学校で複数人分をまとめて提出する場合は、志願者ごとに次の出願書類等を(1)～(8)の順にそろえてクリップ留めしてください。

出願書類等	摘 要
(1) 入学志願票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。 写真(縦40mm×横30mm程度)は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のもので、裏面に中学校名と氏名を記入して貼り付けてください。
(2) 写真票	
(3) 受験票	
(4) 入学検定料	16,500円 銀行から振り込む場合は、本要項に綴り込みの「振込書」により志願者本人の氏名で振り込みの後、「入学検定料振込証明書(学校提出用)」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼り付けてください。 また、郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合は、18ページに記載の「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振り込みの後、「振込依頼書(兼振替払出請求書)」を「入学検定料振替証明書」貼付欄に貼り付けてください。 注) ATM(現金自動預払機)およびインターネットバンキングは使用しないでください。
(5) 受験票送付用封筒	必ず受験票送付用封筒(本校所定の封筒)に送付先の郵便番号、住所および氏名を明記し、374円分の切手を貼り付けてください。 この宛先に受験票を郵送します。 なお、送付先を在籍学校とする場合は封筒裏面に全員分の受験者名を記入してください。受験票が2～7名分までは430円分の切手、8～13名分までは500円分の切手、14名以上は540円分の切手を貼り付けてください。 注) 令和3年5月現在の料金のため、郵便料金改定があった場合は、改定後の金額分の切手を貼り付けてください。
(6) 合格通知用宛名票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。

在籍学校が作成	(7) 推薦書	本校所定の推薦書用紙を用い、裏面の「記入要領」に従って在籍学校長が作成してください。本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)から取得することもできます。
	(8) 調査書	本校所定の調査書用紙を用い、作成にあたっては、必ず11ページを参照してください。注) A4サイズ1枚で作成してください。
	(9) 評定一覧表	令和4年1月28日(金)16:00までに各校1部提出してください。なお、詳細は11ページを参照してください。注) 出願書類と同封して構いません。

4 推薦選抜の方法

入学者の選抜は、推薦書、調査書および面接による評価の結果を総合して行います。

5 面接の日時・場所

面接日時	令和4年1月15日(土) 9:30～/13:00～
場 所	有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150

☆面接会場は、本校(有明高専)のみです。

6 面接当日の注意事項

- (1) 面接当日(1月15日(土))の集合時間・場所については、受験票送付時に通知します。
- (2) 受験票を必ず持参してください。
- (3) 上履きは必要ありません。
- (4) 受験のための宿舎の斡旋は行っていません。

7 選抜結果の通知

選抜の結果は、令和4年1月21日(金)に受験者および在籍学校長に文書(選抜結果通知書)で通知(当日発送)します。

また、同日10時00分頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格内定者の受験番号を掲載します。正式には合格内定通知書で確認してください。

電話等による問い合わせには応じられません。

8 入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、令和4年1月28日(金)16:00まで(必着)に、学生課教務係へ「入学確約書」を郵送(書留)してください。原則として郵送(書留)のみとしますが、やむを得ず持参する場合も、上記締め切りまでに提出してください。なお、期限内に「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

書類到着の有無等、電話での問い合わせには応じられません。

9 推薦選抜に不合格となった場合の取り扱い

推薦選抜を受験し、不合格となった場合は、「学力選抜」または「帰国生徒特別選抜」の志願者となります。この場合、新たな出願手続きは必要ありません。ただし、「帰国生徒特別選抜」にて受験を希望する人は、出願資格等を確認しますので、必ず、令和3年11月26日(金)16:00までに本校学生課教務係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

学力検査当日(2月13日(日))は、推薦選抜受験時の受験票を持参してください。

10 合格者発表

令和4年2月22日(火)に合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。

また、同日10時00分頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受験番号を掲載します。正式には合格通知書で確認してください。

電話等による問い合わせには応じられません。

11 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、3月8日(火)に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

B 学力選抜

1 出願資格

- (1) 中学校を卒業した(中等教育学校前期課程または義務教育学校を修了した)人または令和4年3月に中学校を卒業見込み(中等教育学校前期課程または義務教育学校を修了見込み)の人
- (2) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた人(学校教育法施行規則第95条に該当する人)

2 入学願書受付

受付期間	令和4年1月24日(月)から1月27日(木)16:00まで(必着) 原則として郵送(書留)のみとします。 <u>書類到着の有無等、電話での問い合わせには応じられません。</u> やむを得ず持参する場合は、出願書類確認後、後日受験票を郵送します。
郵送先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 出願手続

次の書類を「出願上の注意事項および出願書類記入要領等について」(10ページ以降)をよく読んで作成し、在籍(出身)学校を経て本校学生課教務係へ郵送してください。

なお、在籍(出身)学校で複数人分をまとめて提出する場合は、志願者ごとに次の出願書類等を(1)～(7)の順にそろえてクリップ留めしてください。

また、高等学校その他諸学校に在学中の志願者は、学校長の受験許可証(様式任意)も添えてください。

出願書類等	摘 要	
志願者が作成	(1) 入学志願票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
	(2) 写真票	写真(縦40mm×横30mm程度)は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のもので、裏面に中学校名と氏名を記入して貼り付けてください。
	(3) 受験票	16,500円
	(4) 入学検定料	銀行から振り込む場合は、本要項に綴り込みの「振込書」により志願者本人の氏名で振り込みの後、「入学検定料振込証明書(学校提出用)」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼り付けてください。 また、郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合は、18ページに記載の「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振り込みの後、「振込依頼書(兼振替払出請求書)」を「入学検定料振替証明書」貼付欄に貼り付けてください。 注) ATM(現金自動預払機)およびインターネットバンキングは使用しないでください。 注) 推薦選抜出願期間以降(12月23日～)に振り込むようにしてください。
	(5) 受験票送付用封筒	必ず受験票送付用封筒(本校所定の封筒)に送付先の郵便番号、住所および氏名を明記し、374円分の切手を貼り付けてください。 この宛先に受験票を郵送します。 なお、送付先を在籍学校とする場合は封筒裏面に全員分の受験者名を記入してください。受験票が2～7名分までは430円分の切手、8～13名分までは500円分の切手、14名以上は540円分の切手を貼り付けてください。 注) 令和3年5月現在の料金のため、郵便料金改定があった場合は、改定後の金額分の切手を貼り付けてください。
	(6) 合格通知用宛名票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
在籍(出身)学校が作成	(7) 調査書	本校所定の調査書用紙を用い、作成にあたっては、必ず11ページを参照してください。 注) A4サイズ1枚で作成してください。
	(8) 評定一覧表	令和4年1月28日(金)16:00までに各校1部提出してください。なお、詳細は11ページを参照してください。 注) 出願書類と同封して構いません。

4 学力選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、学力検査および調査書による評価の結果を総合して行います。
- (2) 学力検査はマークシート方式による試験とし、理科、英語、数学、国語および社会の5教科について実施します。

5 学力検査の日時・場所

令和4年2月13日(日)	検査室入室	8:30 ~ 8:50
	理 科	9:30 ~ 10:20
有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150	英 語	10:50 ~ 11:40
	数 学	12:10 ~ 13:00
	国 語	13:50 ~ 14:40
	社 会	15:10 ~ 16:00

6 学力検査当日の注意事項

- (1) 学生課前の掲示等を確認して、**8:50までに**指定された検査室に入室してください。
検査室は8:30から入室できます。
- (2) 検査開始後20分以内に検査室に到着した場合、その教科の受験は認めますが、原則として検査時間の延長は行いません。
- (3) 検査開始後20分を経過した後に検査室に到着した場合は、原則としてその教科の受験を認めません。
- (4) 検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室することはできません。
- (5) 受験票、筆記用具および弁当を持参してください。
- (6) 上履きは必要ありません。
- (7) 検査室では、黒鉛筆(HB)、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴムおよび腕時計(時計機能のみ)以外は使用できません。解答用紙には黒鉛筆(HB)を使用し、シャープペンシルはメモや計算を行うときに使用してください。
- (8) 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源は切って、カバンの中にしまってください。
腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。
- (9) 駐車場の確保が難しいので、できるだけ公共の交通機関を利用してください。
- (10) 受験のための宿舎の斡旋は行っていません。

7 解答の公表

検査問題の解答は、学力検査当日(2月13日(日))16:30以降に、高専機構のホームページ(https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html)で公表します。

8 合格者発表

令和4年2月22日(火)に合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。
また、同日10時00分頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受験番号を掲載します。正式には合格通知書で確認してください。
電話等による問い合わせには応じられません。

9 入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、令和4年3月1日(火)16:00まで(必着)に、学生課教務係へ「入学確約書」を郵送(書留)してください。原則として郵送(書留)のみとしますが、やむを得ず持参する場合も、上記締め切りまでに提出してください。なお、期限内に「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

書類到着の有無等、電話での問い合わせには応じられません。

10 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、3月8日(火)に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

C 帰国生徒特別選抜

1 出願資格

日本国籍を有する人および日本国の永住許可を得ている人で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた人（海外在学期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の人で、令和2年4月以降の帰国者）で、次のいずれかに該当する人となります。

- (1) 中学校を卒業した(中等教育学校前期課程または義務教育学校を修了した)人または令和4年3月に中学校を卒業見込み(中等教育学校前期課程または義務教育学校を修了見込み)の人
- (2) 外国において学校教育における9年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)した人または令和4年3月に卒業(修了)見込みの人
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程(学校教育法施行規則第95条第2項)を卒業(修了)した人または令和4年3月に卒業(修了)見込みの人

入学を志願する人は、出願資格等を確認しますので、必ず、令和3年11月26日(金)16:00までに本校学生課教務係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2 入学願書受付

受付期間	令和4年1月24日(月)から1月27日(木)16:00まで(必着) 原則として郵送(書留)のみとします。 <u>書類到着の有無等、電話での問い合わせには応じられません。</u> やむを得ず持参する場合は、出願書類確認後、後日受験票を郵送します。
郵送先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 出願手続

次の書類を作成し、在籍(出身)学校を経て本校学生課教務係へ郵送してください。ただし、出願資格の(2)に該当する人は、各自提出してください。

なお、「出願上の注意事項および出願書類記入要領等について」(10ページ以降)をよく読んで作成してください。外国の学校または機関が作成した書類については、必ず日本語訳を添付してください。

出願書類等	摘 要	
志願者が作成	(1) 入学志願票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。 写真(縦40mm×横30mm程度)は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のもので、裏面に中学校名と氏名を記入して貼り付けてください。
	(2) 写真票	
	(3) 受験票	
	(4) 入学検定料	16,500円 銀行から振り込む場合は、本要項に綴り込みの「振込書」により志願者本人の氏名で振り込みの後、「入学検定料振込証明書(学校提出用)」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼り付けてください。 また、郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合は、18ページに記載の「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振り込みの後、「振込依頼書(兼振替払出請求書)」を「入学検定料振替証明書」貼付欄に貼り付けてください。 注) ATM(現金自動預払機)およびインターネットバンキングは使用しないでください。 注) 推薦選抜出願期間以降(12月23日～)に振り込むようにしてください。
	(5) 海外在住状況説明書	本校所定の様式(ホームページ参照)に、必要事項を記入してください。
	(6) 住民票	外国籍を有する者のみ提出ください。(永住者の在留資格がわかるもの)
	(7) 受験票送付用封筒	必ず本校所定の封筒に送付先の郵便番号、住所(国内に限る)および氏名を明記し、374円分の切手を貼り付けてください。 注) 令和3年5月現在の料金のため、郵便料金改定があった場合は、改定後の金額分の切手を貼り付けてください。
	(8) 合格通知用宛名票	本校所定の用紙に必要事項(送付先は国内に限る)を記入してください。
在籍(出身)学校が作成	(9) 調査書 (成績証明書・卒業証明書等)	本校所定の調査書用紙を用い、作成にあたっては、必ず11ページを参照してください。 注) A4サイズ1枚で作成してください。 また、出願資格の(2)に該当する人(海外の現地校及び国際学校を卒業した人および卒業見込みの人)は、当該学校が発行した卒業(修了)証明書または同見込証明書を提出してください。なお、成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。

4 学力選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、学力検査、調査書および面接による評価の結果を総合して行います。
- (2) 学力検査はマークシート方式による試験とし、**理科、英語、数学および国語の4教科**について実施します。

5 学力検査および面接の日時・場所

令和4年2月13日(日)	検査室入室	8:30 ~ 8:50
	理 科	9:30 ~ 10:20
有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150	英 語	10:50 ~ 11:40
	数 学	12:10 ~ 13:00
	国 語	13:50 ~ 14:40
	面 接	15:10 ~

☆検査会場は、本校（有明高専）のみです。

6 学力検査当日の注意事項

- (1) 学生課前の掲示等を確認して、**8:50までに**指定された検査室に入室してください。
検査室は8:30から入室できます。
- (2) 検査開始後20分以内に検査室に到着した場合、その教科の受験は認めますが、原則として検査時間の延長は行いません。
- (3) 検査開始後20分を経過した後に検査室に到着した場合は、原則としてその教科の受験を認めません。
- (4) 検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室することはできません。
- (5) 受験票、筆記用具および弁当を持参してください。
- (6) 上履きは必要ありません。
- (7) 検査室では、黒鉛筆(HB)、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴムおよび腕時計(時計機能のみ)以外は使用できません。解答用紙には黒鉛筆(HB)を使用し、シャープペンシルはメモや計算を行うときに使用してください。
- (8) 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源は切って、カバンの中にしまってください。腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。
- (9) 「国語」の検査終了後は、面接会場に案内しますので、荷物を持って、14:55までに学生課前に移動してください。
- (10) 駐車場の確保が難しいので、できるだけ公共の交通機関を利用してください。
- (11) 受験のための宿舎の斡旋は行っていません

7 解答の公表

検査問題の解答は、学力検査当日(2月13日(日))16:30以降に、高専機構のホームページ(https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html)で公表します。

8 合格者発表

令和4年2月22日(火)に合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。
また、同日10時00分頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受験番号を掲載します。正式には合格通知書で確認してください。
電話等による問い合わせには応じられません。

9 入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、令和4年3月1日(火)16:00まで(必着)に、学生課教務係へ「入学確約書」を郵送(書留)してください。原則として郵送(書留)のみとしますが、やむを得ず持参する場合も、上記締め切りまでに提出してください。なお、期限内に「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

書類到着の有無等、電話での問い合わせには応じられません。

10 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、3月8日(火)に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

Ⅲ 学力選抜における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』(<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>)から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないことがありますので、有明高専に出願予定の受験生で、学力検査において本校以外の会場で受験したい場合は、下記相談期間中に、下記問い合わせ先まで、必ず相談をしてください。

なお、希望する会場の受入可否については、12月15日(水)までにお知らせします。

「推薦選抜」および「帰国生徒特別選抜」は、本制度の対象外です。

事前相談期間締切り後については、原則相談を受け付けません。

相談期間

令和3年11月1日(月)から12月6日(月)まで

最寄り地等受験制度 会場一覧(高専機構ホームページ)

下記URLまたは右記QRコードよりご確認ください。

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>

最寄り地等受験制度 会場一覧



Ⅳ 追試験について

推薦選抜、学力選抜または帰国生徒特別選抜の本試験を受験できなかった場合、次に掲げる者を対象に追試験を実施します。

- (1) 学校保健安全法施行規則(昭和33年文科省令第18号)第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- (2) その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者

本試験を受験できないと分かった時点で、必ず、下記問い合わせ先に連絡してください。

本試験当日に発熱、咳等の症状があり、感染症等に罹患している疑いがある場合は、検査会場には来ずに、検査開始時間前までに、下記問い合わせ先に連絡してください。

なお、**追試験を受験する場合は**、当日もしくは後日、必ず保健所等に相談のうえ、必要に応じて医療機関等を受診し、下記問い合わせ先に、**追試験受験申請書を提出してください**。様式は、本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」に掲載しています。

問い合わせ先

独立行政法人 国立高等専門学校機構
有明工業高等専門学校 学生課教務係

住 所 〒836-8585
福岡県大牟田市東萩尾町150

電 話 0944-53-8622

F A X 0944-53-8862

e-mail gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp

V 出願上の注意事項および出願書類記入要領等について

1 出願上の注意事項

- (1) 出願書類の受け付けは原則として郵送(書留)のみとします。やむを得ず持参する場合も、受験票の即日交付は行いません。また、出願書類等の配達状況は、お持ちの引受番号を用いて、郵便局のホームページから確認できます。電話等による問い合わせには応じられません。
- (2) 出願手続き後は、書類の返却および記載事項の変更を認めません。
- (3) 出願書類等に不備があれば受け付けできません。また、虚偽の記入があれば、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (4) 出願に際して不明な点があれば、本冊子裏表紙に記載の問い合わせ先へ連絡してください。
- (5) 推薦選抜を受験し、不合格となった場合は、新たな出願手続きなしに「学力選抜」または「帰国生徒特別選抜」を受けることができます。推薦選抜に使用した受験票をそのまま使用しますので、大切に保管してください。
- (6) 納付された入学検定料は、返還できません。ただし、下記返還要件のどちらかに該当する場合は、納入済みの入学検定料を返還します。要件に該当する場合は、別途様式(本校ホームページ参照)に必要事項を記入後、出願予定の選抜試験の願書受付期間終了後に学生課教務係まで速やかに連絡願います。

- ① 入学検定料を振り込んだが本校に出願書類を提出しなかった場合。
- ② 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合。

2 出願書類記入要領

- ・ 次の記入要領をよく読み、黒か青の万年筆か油性ボールペンを必ず使い、楷書で正確に記入してください。フリクションボールペン等の消せるボールペンでの記入は書類不備となり、受け付けできません。
- ・ ※印欄は記入しないでください。

入学志願票・写真票・受験票

誤って入学志願票・写真票・受験票・入学検定料振込証明書を切り離してしまった場合は、カバーアップテープ等(粘着力の弱いもの)で仮留めして提出してください。

<入学志願票>

(1) 選抜区分・検査会場欄

「選抜区分」欄の「学力選抜」か「帰国生徒特別選抜」のどちらかを○で囲んでください。

(2) 志願者欄

① 氏名	氏名の上に必ず「ふりがな」をつけてください。漢字は楷書で戸籍の届出のとおり <u>書いてください。</u>
② 現住所	受験に関する連絡等は原則としてこの欄に記入された住所宛に行いますので、郵便物が確実に届くように正確に記入してください。 (マンション・アパート名、部屋番号まで記載してください。)
③ 入寮希望	入学した場合の入寮希望の有無を○で囲んでください。
④ 出身校	正式な学校名を記入してください。 (〇〇市立〇〇中学校、学校法人〇〇学園〇〇中学校、〇〇大学附属〇〇中学校 等)

(3) 保護者欄

現住所と電話番号については、志願者と異なる場合のみ記入してください。

<写真票>

氏名・ふりがなを記入し、顔写真を貼り付けてください。入学志願票と同じ選抜区分を○で囲んでください。なお、事前相談により最寄り地等受験を許可された受験生については、受験地欄の最寄り地等 () 内に会場番号および会場略称を記入してください。

(記載例) 最寄り地等 (01 函館高専)

<受験票>

氏名・ふりがなを記入し、入学志願票と同じ選抜区分を○で囲んでください。

合格通知用宛名票

合格通知書・入学確約書・入学説明会案内等の郵送に使用しますので、入学志願票の「志願者欄」に記入した現住所を記入してください。家庭の事情により不在が多い場合は、代わりに受領できる方の住所を記入してください。例えば、出身学校(特定の教諭)気付等が考えられます。

願書提出後に住所等に変更がありましたら、速やかに学生課教務係へ連絡してください。

調査書作成上の注意

生徒指導要録に基づき下記のことを遵守のうえ、作成してください。

- (1) 本校所定の様式を使用し、A4サイズ1枚で作成してください。また、出席日数は令和3年11月末現在で記入してください。様式は、本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」に掲載しています。
- (2) 推薦選抜志願者においては、第2学年および第3学年の評定値の合計が2ページに記載の出願資格を満たしているか確認してください。

評定一覧表(学習成績一覧表)

在籍学校長が作成したものを1部提出してください。

- (1) 様式は、公立高等学校入学者選抜の際に作成する評定一覧表と同一にしてください。成績は学年全生徒について記載し、氏名は本校受験者のみ表示してください。学年全生徒の氏名を記載する場合は、本校受験者に蛍光ペン等で必ず印をつけてください。

なお、評定分布表の提出は必要ありません。

- (2) 提出期限 令和4年1月28日(金) 16:00まで(出願書類に同封可)

- (3) 提出先 〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150

有明工業高等専門学校 学生課教務係

合格後に、生徒指導要録を提出する必要はありません。

3 身体に障害等のある入学志願者の事前相談について

本校に入学を志願する人で、身体に障害等(視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、アレルギー等)があり、受験上および修学上(入寮希望者は寮生活を含む)特別な配慮を必要とする場合は、下記の方法で必ず事前に相談をしてください。

① 相談時期

令和3年11月12日(金)まで

② 相談方法

医師の診断書または身体障害者手帳の写しと必要事項を記載した申請書(様式自由)を提出してください。必要な場合は、本校において志願者および保護者・学校関係者との面談を行うことがあります。

なお、申請書は原則として中学校を経由して提出してください。

<申請書記載事項>

- (ア) 氏名、選抜区分、入寮希望の有無
- (イ) 障害等の種類、程度
- (ウ) 受験上特別の配慮を希望する事項
- (エ) 修学上特別の配慮を希望する事項
- (オ) 在籍学校で取られていた特別の措置
- (カ) 日常生活の状況

4 入試成績開示について

学力選抜の受験者が希望する場合、次のように入試成績の開示を行います。申請手続きによる手数料の徴収はありません。

(1) 申請者

「学力選抜」の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

(2) 開示内容

- ① 学力検査の科目別得点
- ② 総得点(学力検査の得点と調査書の評価点の合計点)
- ③ 合格最低総得点

(3) 申請期間

令和4年3月10日(木)から令和4年4月29日(金)まで
(受付時間は、土・日・祝日を除く平日の9:00~16:45)

(4) 提出先

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150
有明工業高等専門学校 学生課教務係

(5) 申請に必要な書類等

① 入試成績開示申請書	本校ホームページの「入試情報」からダウンロードできます。
② 受験票	コピー不可です。
③ 返信用封筒(長型3号)	入学願書に記載の郵便番号・住所と本人氏名を明記の上、 <u>244円分の切手</u> を貼り付けてください。 注) 令和3年5月現在の料金のため、郵便料金改定があった場合は、改定後の金額分の切手を貼り付けてください。

(6) 申請方法

申請は、上記(5)の書類等を、受験生本人が窓口[※]に直接提出するか、学生課教務係に郵送してください。

(7) 開示方法

本校所定の様式により、申請の際に提出された返信用封筒を使用し、郵送により開示します。(発送は準備が整い次第行いますが、2週間程度日数がかかる場合があります。)

個人情報の保護について

入学志願者から提出された関係書類に記載されている情報および選抜に用いた成績・評価など取得した個人情報は、入学者選抜の資料としての利用および次の目的以外には使用しません。

- (1) 入学後の教育・指導および緊急連絡先
- (2) 入学料・授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

VI 学校案内

本校は昭和38年に創設され、中学卒業者を対象とした5年制の国立高等教育機関です。各学年の定員は200名で、学生総定員は1,000名です。卒業生は8,477名にのぼり、各分野において広く社会の期待に応じて活躍しています。高専を卒業すると、「準学士」という称号が授与されます。

また、高専5年間の教育課程の上に、より高度な専門知識と技術を教授し、創造的な研究開発や先端技術に対応できる人材を育成するため、平成13年に2年制の専攻科課程が設置されました。専攻科課程を修了すれば、大学改革支援・学位授与機構から「学士」の学位を取得できます。

1 校訓：「進取創造」「和神養素」「友愛協調」

「進取創造」：新たな価値を創造する能力を身につけ、社会や技術の変化に対応できる自己啓発・向上能力に富み、国際社会で活躍できる実践的技術者の育成を目指すこと

「和神養素」：平素から落ち着いて勉学に励み、幅広い工学基礎と豊かな教養を身につけ、一人ひとりが、多様な個性・能力を伸ばし、自主的に学んでいくことができる実践的技術者の育成を目指すこと

「友愛協調」：個人としての責任を果たし、個人や社会の多様性を尊重し、お互いに支え合い、社会に参画することができる人材および学際的技術分野で活躍するのに十分に優れた協同活動能力をもつ実践的技術者の育成を目指すこと

2 教育理念と学習・教育到達目標

有明高専では教育理念として「幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性、多様性、学際性、国際性に富む実践的な高度技術者の育成を目指す」と定めています。この教育理念にしたがって、人に優しい、自然と共存できる技術の開発に携わり、環境問題・食糧問題・エネルギー問題・自然災害問題・高齢化社会問題・都市問題など今日的な諸課題について柔軟に対応できる技術者を育成することを目指しています。そのために以下の学習・教育到達目標を掲げています。

学習・教育到達目標

(A) 豊かな教養と国際性

(A-1) 考察力：地球的視野から物事を多面的に理解できること

(A-2) 倫理観：社会や自然の中での技術の役割を理解し、技術者としての責任を自覚できること

(A-3) コミュニケーション能力：適切かつ円滑に読解・表現ができること

(B) 専門知識と学際性

(B-1) 基礎知識：専門分野の基礎となる内容を理解していること

(B-2) 専門知識：専門分野の内容を理解していること

(B-3) 実践力：実験・実習等の内容を理解・実行・考察できること

(B-4) 学際的知識：様々な分野の知識と技術を理解し、複合的に活用するための視野をもっていること

(C) 創造性とデザイン能力

(C-1) 課題探究力：自ら課題を発見し、その本質を理解できること

(C-2) 課題解決力：身につけた教養と実践力を活用し、課題を解決できること

3 創造工学科の養成する人材像

- 1) 幅広い工学に関する基礎知識と主体性を身につけた技術者
- 2) 専門工学に関する高度な知識と創造性に富み、実践力を身につけた技術者
- 3) 自己啓発・向上能力に富み、「ものづくり」を通して社会の発展に貢献できる技術者
- 4) 多様な価値観を理解し、学際的な技術分野で活躍できる技術者
- 5) 国際社会で活躍できる広い視野と教養をもつ技術者

4 各系・コースの養成する人材像

創造工学科は、エネルギーコース、応用化学コース、環境生命コースからなる環境・エネルギー工学系およびメカニクスコース、情報システムコース、建築コースからなる人間・福祉工学系の2系・6コースで構成されています。

(1) 環境・エネルギー工学系

自然と向き合い、環境問題、エネルギー問題および食糧問題などの諸課題に取り組む技術者の育成

・エネルギーコース

- 1) エネルギー関連工学に関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) エネルギーの発生・変換に関する知識と技術を駆使し、持続可能な社会を築くために貢献できる実践的技術者の育成
- 3) エネルギー生産と消費の現状に関する知識を身につけ、エネルギー問題などの世界的社会ニーズに対応できる技術者の育成

・応用化学コース

- 1) 応用化学に関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 自然環境の諸課題に対する化学の役割を認識し、これらの解決に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 化学に関連する幅広い工学基礎知識を身につけ、環境問題などの地球規模の社会ニーズに対応できる技術者の育成

・環境生命コース

- 1) 環境工学や生命工学に関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 生体分子および生命現象を理解し、その知識を利用することでさまざまな地球環境問題に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 環境や生命に関連する幅広い工学基礎知識を身につけ、食糧問題などの多様化する社会ニーズに対応できる技術者の育成

(2) 人間・福祉工学系

人々の生活の質の向上を目指して、都市問題、高齢化社会問題などの諸課題に取り組む技術者の育成

・メカニクスコース

- 1) 機械工学に関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 人間社会と知能機械の共存による福祉社会の実現を認識し、インテリジェントな機械技術を駆使して社会問題に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 機械工学に関連する福祉工学やエレクトロニクスの基礎知識を身につけ、高齢化社会問題などの地域社会ニーズに対応できる技術者の育成

・情報システムコース

- 1) 情報システムに関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 情報システムの構築を通して人々の生活の質の向上に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 情報システムとその周辺分野の知識を身につけ、人間社会の情報通信技術ニーズに対応できる技術者の育成

・建築コース

- 1) 建築に関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 建築学と人間社会の関連を認識し、安全で、豊かで、魅力的な人々の生活環境を創造することに貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 建築学と関連工学分野の知識を身につけ、都市問題などの地域社会ニーズに対応できる技術者の育成

5 教育課程

授業科目は、一般科目と専門科目に分かれており、以下のとおり予定しています。

一般科目		専門科目					
必修	文学 I	共通	工学基礎 I	工学基礎 II	工学基礎 III	情報リテラシー I	情報リテラシー II
	文学 II		地元学	製図	応用数学 I	応用数学 II	応用物理学
	文学 III		技術者倫理	創造工学実験実習	専門基礎演習	専門創造演習	創造設計基礎演習
	日本語コミュニケーション		課題研究 I	課題研究 II	卒業研究 I	卒業研究 II	
	基礎数学		環境・エネルギー工学系			人間・福祉工学系	
	基礎解析学 I	環境エネルギー工学概論	環境工学	エネルギー工学	高齢者福祉論	福祉人間工学	情報福祉工学
	基礎解析学 II	エネルギーコース	応用化学コース	環境生命コース	メカニクスコース	情報システムコース	建築コース
	代数・幾何 I	基礎電気回路	化学基礎	化学基礎	ものづくり基礎 I	プログラミング I	建築設計演習 I
	代数・幾何 II	電気回路 I	分析化学	分析化学	ものづくり基礎 II	プログラミング II	建築設計演習 II
	統計学	電気回路 II	無機化学 I	無機化学 I	機械基礎製図 I	情報処理システム	建築設計演習 III
修	基礎物理学 I	基礎電気磁気学 I	無機化学 II	無機化学 II	機械基礎製図 II	アルゴリズム I	建築設計演習 IV
	基礎物理学 II	電気磁気学 II	有機化学 I	有機化学 I	創造設計演習 I	アルゴリズム II	建築構法
	化学 I	電気磁気学 II	有機化学 II	有機化学 II	創造設計演習 II	離散数学 I	住環境計画
	化学 II	電気電子計測	有機化学 III	物理化学 I	機構と要素	離散数学 II	建築環境工学 I
	現代社会学 I	電気機器物理	物理化学 I	物理化学 II	材料学 I	数値計算法	建築環境工学 II
	現代社会学 II	エネルギー変換工学	物理化学 II	物理化学 III	材料学 II	システムプログラム	構造力学 I
	歴史学	電子工学	物理化学 III	生物化学 I	材料学 III	コンパイラ	構造力学 II
	保健	電子デバイス工学	物理化学 IV	生物化学 II	材料力学 I	情報理論 I	構造力学 III
	体育 I	電子回路 I	生物化学 I	化学工学基礎	材料力学 II	情報理論 II	建築計画 I
	体育 II	電子回路 II	生物化学 II	化学工学基礎	材料力学 III	情報ネットワーク	建築計画 II
科目	英語 I	基礎通信工学	化学工学基礎	機器分析学 I	熱力学	情報システム演習 I	日本建築史
	英語 II	制御工学 I	化学工学基礎	機器分析学 II	水力学	情報システム演習 II	西洋建築史
	英語 III	制御工学 II	機器分析学 I	高分子化学 I	計測制御 I	情報システム演習 III	近代建築史
	英語 IV	情報処理 I	材料化学	生物工学基礎	計測制御 II	情報システム演習 IV	建築材料 I
	英語 A	情報処理 II	高分子化学 I	生物工学基礎	計測制御 III	電気電子工学基礎	建築材料 II
	英語 B	計算機工学	生物工学基礎	微生物工学	メカトロニクス基礎 I	電気電子工学演習	材料力学
	英語コミュニケーション A	電気電子材料工学	生物工学	生物反応工学	メカトロニクス基礎 II	論理回路	都市計画
	英語コミュニケーション B	電気発生工学	微生物工学	プロセスシステム工学	機械要素設計	コンピュータアーキテクチャ I	鋼構造 I
		電力輸送工学	反応工学	生物物理化学	コンピュータ工学	コンピュータアーキテクチャ II	鋼構造 II
		電気電子設計	プロセスシステム工学	生物有機化学	数値計算法	電磁気学	鉄筋コンクリート構造 I
目		パワーエレクトロニクス	アカデミックスキル	基礎生物	流体力学	電気回路 I	鉄筋コンクリート構造 II
		エネルギー工学演習	応用化学基礎実験	生物工学実験	精密加工	電気回路 II	建築材料実験
		エネルギー工学実験 I	応用化学実験 I	環境生命実験 I	溶融加工	電気回路 III	建築設備 I
		エネルギー工学実験 II	応用化学実験 II	環境生命実験 II	機械力学	電子回路 I	建築設備 II
		エネルギー工学実験 III	応用化学実験 III	環境生命実験 III	基礎塑性力学	電子回路 II	構造計画
			応用化学実験 IV	環境生命実験 IV	専門工学実験 I	電子工学実験 I	建築生産
			応用化学総合実験	環境生命基礎実験	専門工学実験 II	電子工学実験 II	建築実験実習
					専門工学実験 III	電子工学実験 III	建築法
						組み込みシステム実験 I	建築振動学
						組み込みシステム実験 II	基礎構造
選	文学特講 I	デジタル回路	応用化学演習 I	生物工学演習 I	工業英語	ソフトウェア工学	空間デザイン
	文学特講 II	高電圧工学	応用化学演習 II	生物工学演習 II	電熱工学	人工知能	建築デザイン
	日本語の表現技法 I	エネルギー資源	応用化学演習 III	酵素化学	流体工学	データベース	建築設計演習 V
	日本語の表現技法 II	エネルギー応用	化学英語	生態学	内燃機関係	数値計算法 II	都市デザイン
	数学特講 Basic	エネルギーシステム	環境化学	食品工学	電気電子工学 I	制御工学 I	ユニバーサルデザイン
	数学特講 Advanced	数値計算法	工業材料	細胞生物学	電気電子工学 II	制御工学 II	
	代数学特講	信号処理	機能材料工学 I	遺伝子工学	メカトロニクス	通信工学	
	複素関数論	信頼性工学	高分子化学 II	環境化学	システム制御工学		
	ベクトル解析	熱力学	機器分析学 I	機器分析学 II	生産システム工学		
	フーリエ解析	水力学	機械工学基礎 I	機械工学基礎 II			
科	英語コミュニケーション I	伝熱工学	機械工学基礎 I	機械工学基礎 II			
	英語コミュニケーション II	流体工学	電気工学基礎 I	電気工学基礎 II			
	第二外国語	内燃機関係	電気工学基礎 I	電気工学基礎 II			
	一般技術英語	物理化学概論	電気工学基礎 I	電気工学基礎 II			
	物理学特講	電気法	品質管理	品質管理			
	社会学特講						
	化学社会学						
	歴史社会学						
	人間科学						
	国際文化						
目	環境地球						
	音楽・美術						
	体育 A						
体育 B							
体育 III							
授業外科目	学外実習	学外実習	学外実習	学外実習	学外実習	学外実習	学外実習

6 経費・免除制度・奨学金・学生寮

(1) 入学に要する諸経費

費目	金額	納付時期
(1) 入学料 納付金額	84,600円	入学説明会前日まで
(2) 教科書・教材・体操服等費用	約130,000円	入学説明会及び入学式当日
(3) 学生会入会金	2,000円	3月31日まで(会費年額7,000円(予定額)は、4月・10月と2回に分けて口座引落)
(4) 後援会関係経費	12,000円	3月31日まで(会費年額20,000円は、4月・10月と2回に分けて口座引落)
(5) 同窓会学生会員経費	15,000円	3月31日まで

☆ 上記(1)の入学料は予定額であり、入学時および在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

☆ 上記以外に「日本スポーツ振興センター保護者負担金」として年額1,550円(予定額)を4月に口座引落にて徴収します。

☆ 授業料は次のとおり予定されています。

年額 234,600円 (前期分117,300円、後期分117,300円)

☆ 合格通知書送付時に諸経費等の詳細説明書を同封します。

(2) 入学料免除・徴収猶予制度

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者(学資負担者)が死亡した場合、または入学する者もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など、特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者には、申請に基づき選考のうえ、入学料の全額または半額を免除すること、あるいは、その徴収を猶予することがあります。

(3) 就学支援金

1～3年生については、高等学校と同等の就学支援金制度が適用されます。

保護者等の所得について、算定式「(市町村民税の)課税標準額×6%-(市町村民税の)調整控除の額」により計算した額が30万4,200円未満の世帯で在籍36ヵ月までの学生が対象です。

ただし、就学支援金は学生又は世帯に交付されるものではなく、授業料から減額されるものです。

(4) 高等教育の修学支援制度

4年生以上の住民税非課税世帯およびそれに準じる世帯の日本人学生を対象に、日本学生支援機構の給付奨学金に加え、授業料の減免による支援が実施されます。

(5) 授業料免除

授業料の各期の納付期限6月以内(新入学生は入学前1年以内)において、学資負担者が死亡した者または風水害等の災害を受けた者について、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合は、申請に基づき選考のうえ、授業料の全額または半額を免除することがあります。

(6) 奨学金制度

人物・学業成績ともに優れ、かつ、経済的理由により修学が困難な学生に対し、申請に基づき選考のうえ、学資を貸与するまたは給付する制度があります。下の表は日本学生支援機構の奨学金を例に挙げています。

(令和3年度参考) 第一種奨学金(月額)

	自宅通学	自宅外通学
1～3学年	10,000円または21,000円	10,000円または22,500円
4・5学年	20,000円・30,000円・45,000円	20,000円・30,000円・40,000円・51,000円

(7) 学生寮

令和3年4月現在、男子学生203名と女子学生77名が在寮しています。

寮費は食費を含み月額約45,000円、寄宿料は月額700円または800円です。入寮希望者が収容可能人員を超えた場合は選考を行うことがあります。また、疾病その他の理由により寮での共同生活が困難であると認められる場合は入寮できないこともあります。

7 卒業後の進路

(1) 就職

本校は、昭和43年3月から卒業生を送り出し、多くの卒業生が産業界で活躍しています。例年数多くの会社から求人があり、就職希望者の就職率は毎年ほぼ100%です。

過去3年間の卒業生の主な就職先

(株)IHI, 旭化成(株), 出光興産(株), ANAベースメンテナンステクニクス(株) ANAラインメンテナンステクニクス(株), (株)NTTフィールドテクノ, ENEOS(株), 大阪ガス(株) 王子マテリア(株), (株)大林組, (株)オーレック, オムロンフィールドエンジニアリング(株) 花王(株), 木村情報技術(株), キヤノン(株), 九州電力(株), 京セラ(株), キリンビール(株) KDDIエンジニアリング(株), コニカミノルタジャパン(株), 五洋建設(株), 佐藤工業(株) サントリーホールディングス(株), 清水建設(株), 新菱冷熱工業(株), (株)JALエンジニアリング 昭栄化学工業(株), 住友不動産(株), 住友林業ホームテック(株), 西部電機(株), ソニーLSIデザイン(株) ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株), ダイキン工業(株), 大日精化工業(株) (株)TAK-QS, (株)タカギ, 高砂熱学工業(株), (株)竹中工務店, (株)中部電力, DIC(株) (株)テルモ, デンカ(株), 東海旅客鉄道(株), 東京エレクトロングループ 東京ガス(株), 東芝ITサービス(株), 東レ(株), 戸田建設(株), トヨタ自動車(株) トランスコスモス(株), (株)ニコン, 日軽パネルシステム(株), 西日本旅客鉄道(株) (株)日本触媒, 日本たばこ産業(株), 日産自動車九州(株), (株)ニッセイコム, 浜松ホトニクス(株) パナソニックシステムソリューションズジャパン(株), (株)日立産業制御ソリューションズ (株)日立ビルシステム, (株)フジタ, 富士通クラウドテクノロジーズ(株), 富士電機(株) 富士フィルム和光純薬(株), ファナック(株), ブラザー工業(株), (株)ブリヂストン 本田技研工業(株), 松尾建設(株), 三井化学(株), (株)明治, (株)明電舎 三菱電機ビルテクノサービス(株), (株)メンバーズ, 三井住友建設(株), 三菱ケミカルエンジニアリング(株) 矢崎総業(株), ヤンマー建機(株), ユニチカ(株), ローム(株), ロームアポロ(株), 若築建設(株)

(2) 進学

卒業後、更に勉強を望む学生のために高専専攻科への進学や4年制大学3年次への編入学の道が開かれています。

卒業生の主な進学先

進学年度 大学名	29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度
有明高専専攻科	25	31	34	27	30
豊橋技術科学大学	2	4	4	4	6
長岡技術科学大学			1		
九州大学		1	1	2	2
九州工業大学	1	4	3	8	7
佐賀大学	6	5		1	1
熊本大学	4	3	7	3	3
宮崎大学	1		1	1	1
鹿児島大学	1				1
東京工業大学	1				1
東京農工大学				1	1
東京海洋大学					1
千葉大学					1
北海道大学				1	
京都造形芸術大学				1	

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（兼振替払出請求書）（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（兼振替払出請求書）（以下参照）」を受領してください。

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（兼振替払出請求書 サンプル）

振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]		「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛	
<small>※太枠からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。 ※印欄は、該当の項目にレ印をつけてください。 ▲ 総合口座の場合は添紙に記載のある方のみご記入ください。</small>			
ご依頼日		<small>※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。 ※お受取人側のお取扱いはできません。</small>	
金融機関名	<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信託 <input type="checkbox"/> 信販 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他	支店名	支店
お受取人	預金種目 <input type="checkbox"/> 1 普通 (貯蓄) <input type="checkbox"/> 2 当座 <input type="checkbox"/> 3 貯蓄 <input type="checkbox"/> 4 貯蓄 <input type="checkbox"/> 9 その他 () 口座番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円 十 月 ※金額の横線に「M」をご記入ください。
フリガナ	おなまえ		
おところ	郵便番号 (-)		
フリガナ	おなまえ		
ご依頼人	日中ご連絡先電話番号	通知番号	<small>※お受取人側に通知を希望される番号(最大10桁)がある場合 (お名前の前に数字を入れる場合)に左記でご記入ください。</small>
払出口座番号	<small>記号 ▲ 番号(左記でご記入ください)</small>		お届け印
払出口座名義人(代理人)	<small>郵便番号 (-) ※口座名義人がご依頼人の場合、ご記入は不要です。</small>		
おところ	おなまえ		

令和4年度写真票

有明工業高等専門学校

推薦選抜用

受	推薦選抜	有明高専
験	学力選抜	有明高専 最寄り地等()
地	帰国生徒 特別選抜	有明高専

注：推薦選抜で不合格となった場合に受験を希望する選抜区分を○で囲んでください。
注：最寄り地等()に、事前相談で決定した会場番号および会場略称を記入してください。

○写真は出願前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のものを貼り付けてください。
○写真の裏面に中学校名と氏名を記入してください。

受験番号	※44ー
ふりがな	
氏名	

推薦選抜用

令和4年度受験票

有明工業高等専門学校

受験番号	※44ー
ふりがな	
氏名	

推薦選抜	
1月15日 (土)	9:30～/13:00～

学力選抜・帰国生徒特別選抜	
理科	9:30～10:20
英語	10:50～11:40
数学	12:10～13:00
国語	13:50～14:40
社会/面接	15:10～16:00
2月13日 (日)	

注：推薦選抜で不合格となった場合に受験を希望する選抜区分を○で囲んでください。
注：裏面の「受験の心得」をよく読んでおいてください。
注：学力検査はマークシート方式で実施されますので、黒鉛筆(HB)を持参してください。

入学検定料振込証明書

金融機関から受領した入学検定料振込証明書(学校提出用)をはがれないように貼り付けてください。

受験番号

※44ー

推薦選抜用

令和4年度 入学志願票 推薦選抜用

有明工業高等専門学校

受験番号	※44ー
------	------

志願者	ふりがな	(姓)	(名)
	氏名		
志願者	生年月日・性別	平成 年 月 日生	男・女
	現住所	〒	
志願者	電話番号	()	
	入寮希望	有・無	
志願者	出身校	学校	
	電話番号	()	令和 年 月 卒業見込み
保護者	ふりがな	(姓)	(名)
	氏名		
保護者	現住所	〒 (志願者の現住所と異なる場合のみ記入してください。)	
	電話番号	() (志願者の電話番号と異なる場合のみ記入してください。)	

選抜区分	
学力選抜	帰国生徒特別選抜

※推薦選抜で不合格となった場合に受験を希望する選抜区分を○で囲んでください。
(写真票、受験票についても同様に○で囲んでください)

- 10～12ページの記入要領を必ず参照して記入してください。
- 出身校は正式名称を記入してください。(〇〇市立〇〇中学校、学校法人〇〇学園〇〇中学校、〇〇大学附属〇〇中学校)
- ※印欄は記入しないでください。

氏名

切りはなさないでください

切りはなさないでください

受験の心得

- 1 この受験票は必ず持参してください。
- 2 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源を切り、カバンの中にしまつてください。腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。

◎推薦選抜の注意事項

- 1 指定された受付時間に受付をしてください。
- 2 推薦選抜に不合格となった人は学力選抜でこの受験票を使用しますので大切に保管してください。

◎学力選抜の注意事項

- 1 受験中は必ず受験票を机の右上に置いてください
- 2 8:50までに検査室へ入室してください。(検査室には8:30から入室できます。)
- 3 検査開始後20分以内に検査室に到着した場合、その教科の受験は認めますが、原則として検査時間の延長は行いません。
- 4 検査開始後20分を経過した後に検査室に到着した場合、原則としてその教科の受験を認めません。
- 5 検査時間中はやむを得ない場合を除き、検査室から退室することはできません。
- 6 検査室では黒鉛筆（HB）、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴムおよび腕時計（時計機能のみ）以外は使用できません。
- 7 解答用紙には黒鉛筆（HB）を使用し、シャープペンシルはメモや計算を行うときに使用してください。
- 8 筆記用具および弁当を持参してください。

令和4年度推薦書

有明工業高等専門学校長 殿

受験番号

※
44-

令和 年 月 日

所在地

学校名

学校長名



下記の者は、貴校への入学がふさわしいものと認め、責任をもって推薦いたします。

記

氏名	男・女	平成	年	月	日生
志望の動機					
学業、人物					
特別活動等					
その他					

記入要領は、裏面を参照してください。

記載責任者名

キ
リ
ト
リ
線

推薦書の記入要領

推薦書の記入要領については、単に「まじめである」「よく勉強する」「よく活動する」というような概評的・抽象的なものではなく、次の事項を参考にしてなるべく具体的に記入してください。（※印の欄は、記入しないでください。）

1 志望の動機

本人が特に本校への入学を希望するに至った動機や理由等を本人から聴取して記入してください。

2 学業、人物

本人の学習態度、特に興味を有する教科名、学業に関する将来性や人物、性格について、本人の特性をよく表現するような具体的事項等について記入してください。

3 特別活動等

部活動や生徒会等での活躍について記入してください。学校外の活動についても、特筆すべきことがあれば記入してください。

4 その他

上記のほか、本人の健康状況、入学後の学習指導および生活指導等に役立つと思われる事項があれば記入してください。

令和4年度写真票

有明工業高等専門学校

学力選抜用

受験地	学力選抜	有明高専
	最寄り地等 ()	
帰国生徒特別選抜	有明高専	

注：受験を希望する選抜区分を○で囲んでください。
注：最寄り地等 () に、事前相談で決定した会場番号および会場路標を記入してください。

受験番号	※44ー
ふりがな	
氏名	

○写真は出願前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のものを貼り付けてください。
○写真の裏面に中学校名と氏名を記入してください。

令和4年度 入学志願票 学力選抜用

有明工業高等専門学校

選抜区分	
学力選抜	帰国生徒特別選抜

※受験を希望する選抜区分を○で囲んでください。（写真票、受験票についても同様に○で囲んでください）

受験番号	※44ー
------	------

志願者	ふりがな (姓)	(名)	
	氏名		
	生年月日・性別	平成 年 月 日生	男・女
	現住所	〒	
	電話番号	()	
	入寮希望	有・無	
出身校	学校		
	電話番号 ()	平成・令和 年 月 卒業・卒業見込み	
保護者	ふりがな (姓)	(名)	
	氏名		
	現住所	〒 (志願者の現住所と異なる場合のみ記入してください。)	
	電話番号	() (志願者の電話番号と異なる場合のみ記入してください。)	

- 10～12ページの記入要領を必ず参照して記入してください。
- 出身校は正式名称を記入してください。（〇〇市立〇〇中学校、学校法人〇〇学園〇〇中学校、〇〇大学附属〇〇中学校）
- ※印の欄は記入しないでください。

学力選抜用

令和4年度受験票

有明工業高等専門学校

受験番号	※44ー
ふりがな	
氏名	

学力選抜・帰国生徒特別選抜	
理科	9:30～10:20
英語	10:50～11:40
数学	12:10～13:00
国語	13:50～14:40
社会/面接	15:10～16:00

注：受験を希望する選抜区分を○で囲んでください。
注：裏面の「受験の心得」をよく読んでおいてください。
注：学力検査はマークシート方式で実施されますので、黒鉛筆（HB）を持参してください。

2月13日 (日)

学力選抜用

受験番号

※44ー

入学検定料振込証明書

金融機関から受領した入学検定料振込証明書（学校提出用）をはかれないように貼り付けてください。

氏名

切りはなさないでください

切りはなさないでください

受験の心得

- 1 この受験票は必ず持参してください。
- 2 受験中は必ず受験票を机の右上に置いてください。
- 3 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源を切り、カバンの中に入れてください。腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。

◎学力選抜の注意事項

- 1 8:50までに検査室へ入室してください。
(検査室には8:30から入室できます。)
- 2 検査開始後20分以内に検査室に到着した場合、その教科の受験は認めますが、原則として検査時間の延長は行いません。
- 3 検査開始後20分を経過した後に検査室に到着した場合は、原則としてその教科の受験を認めません。
- 4 検査時間中はやむを得ない場合を除き、検査室から退室することはできません。
- 5 検査室では黒鉛筆(HB)、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴムおよび腕時計(時計機能のみ)以外は使用できません。
- 6 解答用紙には黒鉛筆(HB)を使用し、シャープペンシルはメモや計算を行うときに使用してください。
- 7 筆記用具および弁当を持参してください。

入学検定料の納付について

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150
独立行政法人国立高等専門学校機構

有明工業高等専門学校

この振込書をご利用の上、お振り込みください。

なお、お振り込みの際には、別途手数料が必要となりますのでご注意ください。

1. 入学検定料の納入は各種銀行の窓口にてお願いいたします。ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
2. 「振込書」の*欄に、必要事項を正確に記入してください。
3. 「入学検定料振込証明書」は選抜区分に○を付し、別紙「入学検定料払込証明書」に貼付して提出してください。
4. 「領収証」は改めて発行しますので、金融機関から受領した「振込金領収書」を大切に保管してください。

振込書

本件に関するお問い合わせ先は、総務課財務係まで

TEL : 0944 - 53 - 8615

手数料	円
-----	---

振込金領収書

入学検定料振込通知書

振込依頼書

科目	普通預金	手数料	円
----	------	-----	---

入学検定料振込証明書 (学校提出用)

金額	¥16,500-
振込先銀行	福岡銀行 大牟田支店 普通2500151
* 選抜区分に○を付してください。	
推薦選抜	
学力選抜	
帰国生徒特別選抜	
* 志願者氏名	

切り取らないで銀行にお出してください。

依頼日	令和	年	月	日
金額	1	6	5	0
振込先銀行	福岡銀行 大牟田支店 普通2500151			
受取人	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部 出納命令役 事務局長			
振込人	* 志願者氏名			
	* (TEL)			

切り取らないで銀行にお出してください。

依頼日	令和	年	月	日
金額	1	6	5	0
振込先銀行	福岡銀行 大牟田支店 普通2500151			
受取人	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部 出納命令役 事務局長			
振込人	* 志願者氏名			
	* (TEL)			

切り取らないで銀行にお出してください。

依頼日	令和	年	月	日	電信	扱		
振込先銀行	福岡銀行 大牟田支店 普通2500151		金額		1	6	5	0
受取人	(略名) 高専機構本部(コウセンキョウホンプ)		内		現金			
振込人	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部 出納命令役 事務局長		他手					
	* (フリガナ)		出納印・振替印					
	* 氏名							
	* (住所)							
	* (TEL)							
備考	有明工業高等専門学校検定料							



収入紙



(取扱店→振込人)

(取扱店→振込人)

(取扱店→取りまとめ店
→有明工業高等専門学校)

(取扱店用)

入試に関する問い合わせ、出願書類の請求先

独立行政法人 国立高等専門学校機構
有明工業高等専門学校

学生課 教務係

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町 150
電話 0944-53-8622 FAX 0944-53-8862
E-mail gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp

【請求方法】

レターパックライト（郵便番号・宛先を記入し必要部数を明記）
を同封して申込んでください。

なお、レターパックライト1つにつき、募集要項を最大5部
同封しますので、必要部数に合わせてレターパックを同封し
てください。